

【確認問題②－２】解答

算数 倍数	5年 組 名前
-------	---------

問 一 次の問いに答えましょう。

(1) 15の倍数を小さいほうから順に5つ書きましょう。

【答え】 15, 30, 45, 60, 75

(2) 22の倍数を小さいほうから順に5つ書きましょう。

【答え】 22, 44, 66, 88, 110

(3) 13の倍数のうち、100に一番近い倍数を書きましょう。

【答え】 104

$13 \times 7 = 91$ 100との差は9
 $13 \times 8 = 104$ 100との差は4



(4) 12と36の最小公倍数を求めましょう。

【答え】 36

最小公倍数は、公倍数のうちで、いちばん小さい数だよ。



(5) 6と14の最小公倍数を求めましょう。

【答え】 42

(6) 12と16の最小公倍数を求めましょう。

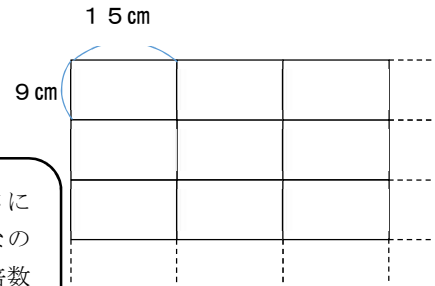
【答え】 48

問 二 たて9 cm, 横15 cmの長方形の画用紙をならべて正方形を作ります。次の問いに答えましょう。

(1) できるだけ小さい正方形を作るとき、1辺の長さは何cmになるでしょうか。

【答え】 45 cm

たてと横が同じ長さになったときが正方形なので、9と15の最小公倍数を考えるといいね。



(2) (1) のとき、画用紙を何まい使うでしょうか。

【答え】 15 まい

たては、 $45 \div 9 = 5$ (まい)
横は、 $45 \div 15 = 3$ (まい)
だから、 $5 \times 3 = 15$ (まい)になるね。



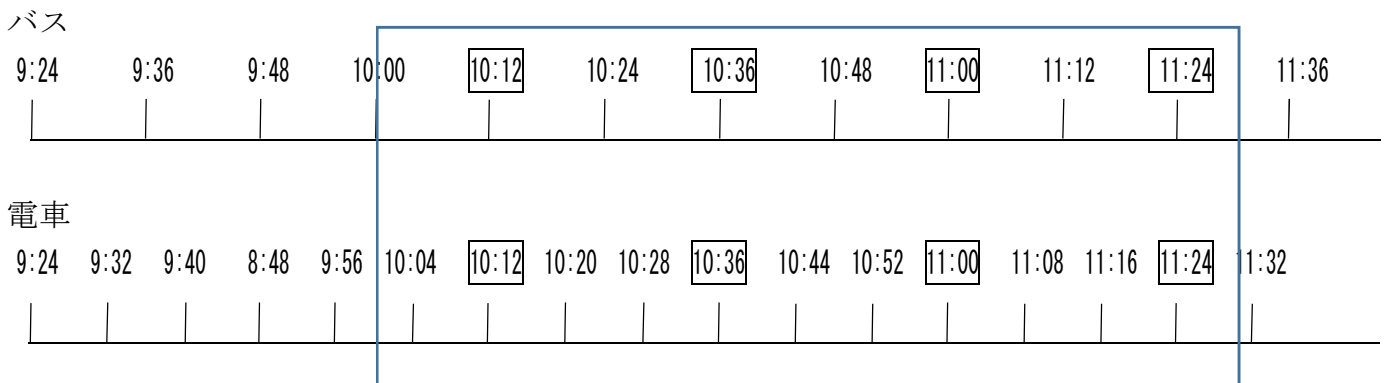
問 三 B 駅から C 駅へのバスは12分おき、電車は8分おきに発車します。バスと電車がどちらも午前9時に発車しました。次の問いに答えましょう。

(1) 次にバスと電車が同じ時刻^{じこく}に発車するのは、午前何時何分でしょうか。

【答え】 午前 9 時 24 分

(2) 午前10時から午前11時30分までの間に、バスと電車が同じ時刻に発車するのは、何回ありますか。

【答え】 4 回



上の図の□で囲んだ部分で、同じ時刻に出発する回数を数えると、たしかに4回だね。

